

平成24年度

事業計画書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

基本理念	P 1
基本方針	P 2
重点推進項目	P 3
職員内部研修計画	P 4~P 6
実習生受入予定表	P 7
介護老人福祉施設 手稲ロータス	P 8
各種会議・委員会	P 9
年間行事予定	P 9
年間行事予算	P10
手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所 標準型・認知症対応型	P11
年間会議予定(標準型)	P12
年間行事予算(標準型)	P12
年間会議予定(認知症対応型)	P13
年間行事予算(認知症対応型)	P13
介護老人保健施設 手稲あんじゅ	P14
各種会議・委員会	P15
年間行事予定	P15
年間行事予算	P16
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所	P17
年間会議予定	P18
年間行事予算	P18
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所	P19
手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	P20
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所	P21
手稲あんじゅ居宅介護事業所・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	P22
年間会議予定	P23
介護予防普及啓発事業予定・予算	P23
(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	P24
(介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう	P24
年間会議予定	P25
年間行事予算	P25
介護老人保健施設 あんじゅ音更	P26
各種会議・委員会	P27
年間行事予定	P27
年間行事予算	P28
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所	P29
年間会議予定	P30
年間行事予算	P30
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所	P31
あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所	P32
介護老人福祉施設 ロータス音更	P33
各種会議・委員会	P34
年間行事予定	P34
年間行事予算	P35
ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 標準型・認知症対応型	P36
年間会議予定(標準型)	P37
年間行事予算(標準型)	P37
年間会議予定(認知症対応型)	P38
年間行事予算(認知症対応型)	P38

社会福祉法人 手稲ロータス会

〔 社会福祉法人 手稲ロータス会は次の基本理念を定め、
日々サービスの提供に努めます。 〕

(前 文)

手稲ロータス会に働く私たちは、入所者や利用者の皆様たちが日々、安心して心豊かに過ごしていただけるよう支援する大きな役割を担っています。同時に大きな期待も寄せられています。この期待に応えるには、福祉事業に携わる者としての倫理に基づき、質の高い専門的サービスを提供する義務があり、地域社会の信頼に応えるために公平、公正なサービスの実現に努めていかなければなりません。私たちは、この様な自覚と決意の一層の充実を着実に実行していくため手稲ロータス会の基本理念をここに定めます。

(条 文)

1. 関連法規の遵守に努めます。

介護保険法や個人情報保護法等関連法規を遵守して、適正に施設や事業運営を遂行します。

2. 地域に根ざした施設、事業の連携に努めます。

家族や地域住民との交流を密にして情報提供を行い、種々のケアの相談に対応します。また、自治体や地域の保健、医療、福祉機関と連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。更には評価、情報公開を通してサービスの向上に努めます。

3. 入所者、利用者の尊厳を守り自立支援の推進に努めます。

入所者、利用者一人ひとりの尊厳を保持しながら、個々に応じた目標と支援計画を立てニーズと意思を尊重し、自立支援に有効な可能性の実現と生活の質の向上に努めます。

4. 従業者協働による資質、専門性の向上に努めます。

常に誠意をもって、入所者、利用者に関心を添え、質の高いサービスが提供できるよう自己研修や多職種協働で協議して励み、専門性の向上を目指します。

5. 公平、公正な施設、事業運営に努めます。

高齢者の生活と人権を擁護するため、自己評価や第三者評価を実施して公平、公正な開かれた施設、事業運営をします。

社会福祉法人 手稲ロータス会

【基本方針】

近年の社会経済の厳しい情勢を背景に、高齢者福祉関係においては、家族の形態や価値観の変化、高齢化に伴う家族機能の低下等、深刻な福祉課題や生活課題が噴出しており、社会福祉に対するニーズはますます多様化、複雑化しています。

この様な状況下、今年度は社会福祉法人や介護保険事業者にとって、社会福祉法人新会計基準や介護報酬の大幅な改定が実施されました。当法人においては、介護報酬単価や地域区分の見直しが今後の事業運営に大きな痛手となることが予測されます。

しかし、介護報酬見直しの影響によりサービスを低下させる事なく、社会福祉法人だからこそ成しえるサービスというものを十分検討する時期ではないかともいえます。

役職員が一人ひとり経営概念を更に深く認識し、バランスのとれた対応策を検討しながら入所者・利用者に対する処遇向上を目指していかなければなりません。

また、高齢者が健やかに住み慣れた場所で生活できることを目指し、地域との連携を更に強化しながら、各事業の機能を十分に生かし地域に根ざした施設作りを推進していく事は一層重要となってきます。

更には、サービス向上を着実に進めていく人材の育成が不可欠となります。施設内・外の研修を中心に、また日々の関わりの中から、人材育成の実践必要度が増してきます。

これらの事を踏まえて、役職員一人ひとりが自らの任務に対する向上心と経営や運営意識を常に持ち、地域の中核になれる様な施設作りを日々模索しながら、入所者・利用者にとって安全で安心できる最善のサービスが提供できる様、処遇全般の充実を目指していく所存です。

【法人重点推進項目】

1. 介護保険制度改正（第5期）への対応と良質なサービスの追求

平成24年度の介護報酬改定は、当法人が運営する全事業において介護報酬単価・地域区分の見直し等、確実に大幅な減収が見込まれ、特に、在宅系の通所・訪問サービスにおいては、基本的なサービス提供時間が見直される事になった。

しかし、入所者や用者の人命や人生を支える処遇等には変わりはない。今後も一層の良質なサービスへの追求心を忘れずに、入所者や利用者の快適な生活を支えていけるよう、一層期待されるサービス事業者を目指して取り組んでいく。

2. 職員教育システムの再構築

事業が着実に推進する為には、職員ひとり一人の技術や業務への向上心の成長が最も重要であり、成長の過程では様々な要素が重なりあう必要があると考えられる。

その一つの要素として、やりがいや一歩前へ踏み出す力などを兼備えた職場環境づくりが必要ではないかと考える。築きあげてきた法人を更に発展させる為には、職員が各事業で確実に成長していける教育システムの再構築が必要であり、その成長を評価・実践する方法を含めて検討していく。

3. 地域福祉の拠点としての位置づけ

地域で暮らす高齢者が、住み慣れた地域で生活できる事を目指し、地域福祉の拠点としての位置づけとなれる様な開かれた施設や事業所づくりを目指していく。その為に、各行政関係機関や事業所との協力連携を基本として、地域関係者との相互交流等の関係づくりを図り、充実したネットワークの構築に力を入れていく。

職員内部研修計画

(札幌合同)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	新人採用職員研修	各担当職員
5月	職員交換研修	各担当部署
6月	接遇について(2回開催)	外部講師
7月	職員交換研修	各担当部署
8月	リスクマネジメントについて	外部講師
9月	職員交換研修	各担当部署
10月	感染症対策等について	外部講師
11月	職員交換研修	各担当部署
12月	ICFの考え方について	外部講師
1月	職員交換研修	各担当部署
2月	ケアプランについて	外部講師
3月	職員交換研修	各担当部署
毎月	介護保険制度等について	理事長

(手稲ロータス)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	救急救命法について	看護主任
5月	非常災害時の対応について	主任相談員
6月	感染症及び食中毒の予防と蔓延防止について	管理栄養士
7月	痰の吸引及び胃ろうの対応について	看護主任等
8月	事故防止について(第1回)	介護主任
9月	高齢者虐待及び身体拘束廃止について	ユニットリーダー
10月	個人情報(プライバシー)の保護について	主任相談員
11月	看取り介護(ターミナルケア)について	看護主任
12月	認知症高齢者について	介護主任
1月	褥瘡予防及び対策について	褥瘡防止委員会
2月	事故防止について(第2回)	事故防止委員会
3月	職業倫理、法令遵守(コンプライアンス)について	主任相談員
その他	外部研修報告会	研修報告

(手稲あんじゅ)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	コンプライアンス(個人情報保護等)及び倫理要綱	支援相談員・ケアマネ
5月	感染症予防(食中毒まん延防止)	感染症予防対策委員会
6月	接遇マナー	外部講師
7月	介護事故・緊急時対策	事故防止対策委員会
8月	リスクマネジメント(非常災害対策)	外部講師
9月	認知症・認知症ケア	認知症実践者研修履修者
10月	感染症予防	外部講師
11月	身体拘束・高齢者虐待・プライバシー保護	身体拘束廃止委員会
12月	ICFについて	外部講師
1月	介護技術(褥瘡対策ほか)	褥瘡予防対策委員会
2月	ケアプランについて	外部講師
3月	意見交換会	なし

職員内部研修計画

(手稲あんじゅ居宅)

実施月	研修内容	講師等
4月	法令・通知について	介護支援専門員
5月	エコマップ、ジェノグラムの活用について	介護支援専門員
6月	ケアマネジメント過程における倫理と基本姿勢について	介護支援専門員
7月	ケアマネジメントの基本マナーについて	介護支援専門員
8月	地域との関わりについて	介護支援専門員
9月	相談面接技術・アセスメント・ニーズの把握について①	介護支援専門員
10月	相談面接技術・アセスメント・ニーズの把握について②	介護支援専門員
11月	サービス担当者会議について（ファシリテーション）	介護支援専門員
12月	ケアプランについて	介護支援専門員
1月	緊急対応・救命救急法について	介護支援専門員
2月	介護予防サービス支援計画書について	介護支援専門員
3月	今年度のまとめと来年度の取り組みについて	介護支援専門員

(手稲あんじゅ訪介)

実施月	研修内容	講師等
4月	介護保険制度及び倫理について	サービス提供責任者
5月	感染症及び食中毒予防・事例検討	サービス提供責任者
6月	事故防止対策・事件事例について	サービス提供責任者
7月	緊急時及び救命救急法について	サービス提供責任者
8月	認知症ケアについて・事例検討	サービス提供責任者
9月	生活援助と緊急対応について	サービス提供責任者
10月	清拭・入浴介助について	サービス提供責任者
11月	排泄介助について・事例検討	サービス提供責任者
12月	感染症予防と記録の書き方について	サービス提供責任者
1月	訪問介護の自己評価について	サービス提供責任者
2月	接遇とプライバシー保護について・事例検討	サービス提供責任者
3月	今年度のまとめと来年度の取り組みについて	サービス提供責任者

(手稲ゆうゆう)

実施月	研修内容	講師等
4月	身体介護技術講習	介護福祉士合格者
5月	事故防止について（H23年度統計と原因の分析と再発防止）	事故対策委員
6月	感染症及び食中毒の予防について	栄養士
7月	緊急時対応及び救急救命法について（AED実技含む）	看護師
8月	非常災害時の対応について（実技含む）	管理者
9月	認知症及び認知症ケアについて	計画作成担当者
10月	介護記録の書き方について	計画作成担当者
11月	ノロウィルス発症時の対応（実技含む）	管理者
12月	プライバシーの保護及び倫理・法令遵守について	管理者
1月	身体的拘束と排除について	外部研修受講者
2月	高齢者の病気と薬について	看護師
3月	高齢者虐待防止について	管理者

職員内部研修計画

(あんじゅ音更・あんじゅ音更居宅)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	事故防止対策について①（応急処置）	北十勝消防事務組合消防本部（予定）
5月	接遇について	接遇向上委員会
6月	身体拘束廃止について①	身体拘束廃止委員会
7月	感染予防対策について①	感染予防対策委員会
8月	リラクゼーション（ハンドマッサージ等）	美容室ルッコラ（予定）
9月	高齢者になりきろう！	研修委員会
10月	感染予防対策について②	感染予防対策委員会
11月	認知症について	認知症ケア専門士等
12月	事故防止対策について②	医療事故防止委員会
1月	身体拘束廃止について②	身体拘束廃止委員会
2月	口腔ケアについて	つがやす歯科医院（予定）
3月	リハ&レク～遊びながら身体機能維持～	リハビリ・レクインストラクター

(ロータス音更)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	新人研修	事務長・看護師長
	事故防止対策について	事故防止対策委員会
5月	感染症予防対策について	感染症予防対策委員会
6月	緊急時対応について（AED使用方法含む救急救命など）	外部講師
7月	認知症について	生活相談員
8月	身体拘束廃止について	身体拘束廃止委員会
9月	摂食・嚥下機能について	口腔ケア委員会
10月	事故防止対策について	事故防止対策委員会
11月	個人情報保護及び高齢者虐待防止等について	生活相談員
12月	感染症予防対策について	感染症予防対策委員会
1月	リーダー研修	介護主任
2月	リハビリ・レクリエーション方法について	作業療法士
3月	褥瘡予防対策について	褥瘡予防対策委員会
	委員会の活動報告会	介護主任

平成24年度 実習生受入予定表

養 成 校		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
手稲区 介護実習	北海道福祉大学校(実習Ⅱ)				2	2	2	2	2				
	北海道福祉大学校(実習Ⅰ)							4	2	2	2	2	
	札幌福祉専門学校(実習Ⅱ)			2	2	2	2	2					
	札幌福祉専門学校(実習Ⅰ)												
	札幌医学技術福祉専門学校(実習Ⅱ)												
	札幌医学技術福祉専門学校(実習Ⅰ)									2	2	2	2
	札幌社会福祉専門学校(実習Ⅱ)												
	札幌社会福祉専門学校(実習Ⅰ)												
	札幌市在宅福祉サービス協会				1					1			
	サンジヤイン総合学園	2	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2
手稲区 介護実習	札幌医科大学(保健医療総論Ⅱ)	4											
	教員免許取得介護等体験実習					1	1				2	2	2
	札幌社会福祉専門学校(実習Ⅰ)												
	札幌社会福祉専門学校(実習Ⅱ)												
	札幌医学技術福祉専門学校(実習Ⅰ)												
	札幌医学技術福祉専門学校(実習Ⅱ)												
	札幌医療秘書専門学校(実習Ⅰ)												
	札幌医療秘書専門学校(実習Ⅱ)												
	北海道福祉大学校(実習Ⅰ)												
	北海道福祉大学校(実習Ⅱ)												
手稲区 介護実習	札幌福祉専門学校(実習Ⅰ)												
	札幌福祉専門学校(実習Ⅱ)												
	札幌市在宅福祉サービス協会												
	サンジヤイン総合学園	2	2	2	2								
	ワーカーズユニオン札幌												
	西野学園札幌心療福祉専門学校												
	北海道薬科大学(介護体験学習)												
	札幌女子短期大学(給食実習)												
	帯広大谷短期大学(実習Ⅱ)												
手稲区 介護実習	帯広大谷短期大学(実習Ⅰ)												
	帯広大谷短期大学(実習Ⅱ)												

※実習Ⅰ：利用者の理解を中心とし、あわせて利用者・家族との関わりを通じたコミュニケーションの実践、多職種協働の実践、介護技術等の確認を行う事に重点を置いた実習
 ※実習Ⅱ：一定期間以上継続して実習を行う中で、利用者ごとの介護計画の作成、実施後の評価やこれを踏まえた計画の修正といった一連の介護過程の全てを継続的に実践する事に重点を置いた実習
 ※数字は受入予定人数(1マス=5日分)

介護老人福祉施設 手稲ロータス

平成24年4月に介護報酬が改定された事を踏まえ、入所者及び家族に対し、改定内容（利用料金の変更等）を分かりやすく説明し、混乱を起す事無くサービスを提供していきます。

更に、入所者への声掛けや対応を今一度振り返り、関係性をより良好に保ちながら、入所者の細かな情報を職員間で共有していきます。快適にその人らしく、安心した生活が送れるように、その方一人ひとりの目標や課題を明確にして、統一したサービスの提供に努めていきます。

1. オムツ外しの取組み

オムツを使用する事での不快感や違和感を取り除けるように、個々人のパターン（身体状況の再アセスメント・オムツの使用状況・水分摂取量や排尿間隔の確認等）を把握出来る体制を整え、オムツの使用からトイレの使用へ変えられるように検討していく。

2. 事故防止の取組み強化

事故を未然に防ぐ為、環境の整備や入所者の行動を予測した対応を目指す。また、事故が発生した場合には、事故発生の背景、業務体制、生活環境等の事故原因、事故発生後の対応策評価を一つのサイクルとして行い、再発防止に努める。

3. 業務体制の見直し

時間を効率的に使い、入所者と個別に関わる時間を増やす為、現在行っている業務内容を詳細に分析し、ユニット毎の入所者対応や職員配置等、大幅な業務変更も視野に入れた業務体制の見直しを実施していく。

4. 各種委員会の体制強化

各委員会で検討した課題を他委員会と連携・調整する事で、幅広い意見を反映し、職員全体でサービスが提供出来る体制の強化を目指す。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	(拡大)合同会議	月2回 月曜日 13:30～
	職員会議	毎月第4週 平日17:45～
	処遇会議	毎月第3週 平日18:00～
	主任会議	毎月第3週 平日15:00～
	リーダー会議	毎週 平日17:30～
	業務会議	毎月1回
	サービス担当者会議	随時
	入所検討委員会	4月・7月・10月・1月に実施
委員会	感染症対策委員会	毎月第3週 平日15:00～
	医療的ケア対策推進委員会	3ヵ月毎1回 平日15:00～
	褥瘡予防委員会	毎月第4週 平日17:45～
	身体拘束廃止委員会	毎月第4週 平日17:45～
	事故防止検討委員会	毎月第4週 平日17:45～
	食事・水分・環境・入浴・排泄委員会	毎月1回
	研修委員会	毎月1回
	給食委員会	毎月第3火曜日
その他	給食懇談会	毎月第2金曜日

年間行事予定

月	日	行 事	内 容
5月	11	母の日	女性入所者の母の日を祝う。
		端午の節句	職員による相撲大会。
	16	お花見	桜の鑑賞を楽しむ。
6月	1	開設記念祝賀会	開設記念を入所者と家族を招いて祝う。
	13	父の日	男性入所者の父の日を祝う。
	6・20・27	バスハイク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
7月	28	手稲ロータス会夏まつり	ロータス会合同実施。出店やイベントを催す。
8月	3	盂蘭盆会	合同慰霊祭。
	10	納涼盆踊り大会	夕刻に入所者全員で盆踊りを楽しむ。
9月	15	敬老祝賀会	家族も参加し長寿を祝う。
10月	3・10・17・24・31	紅葉狩り	紅葉の鑑賞と外食を楽しむ。
11月	21	大運動会	綱引き、玉入れ等紅白に分かれて実施。
12月	7	イルミネーション見学	夜の大通公園を楽しむ。
	12	もちつき大会	杵と臼でもちつきをし、食事をする。
	21	クリスマス会	クリスマスツリー等で飾りをし、夕食を楽しむ。
	28	忘年会	親睦を図り一年の労をねぎらう。
1月	1～3	お正月お楽しみ会	かるた、福笑い、百人一首を楽しむ。
2月	1	節分(豆まき)・節分会	干支歳の利用者による豆まき等。
	6・8	雪まつり見学	大通公園で大雪像を観賞する。
3月	1	桃の節句(ひなまつり)	雛壇を飾り、お寿司を楽しむ。

【備考】

- ※「外食デー」4月・8月・10月に小グループで実施。
- ※「外出デー」奇数月に小グループで実施。
- ※「誕生会」毎月その月に生まれた方を祝う。
- ※「ホームスナック」偶数月は夕食時1回実施、奇数月は午後1回実施。
- ※「書道クラブ」毎月第1水曜日に実施。
- ※「華道クラブ」毎月第3土曜日に実施。
- ※「俳句クラブ」毎月第1木曜日に実施。
- ※「ティータイム」毎週水曜日に実施。
- ※「ひだまりの会・すみれ会・山喫茶」小グループでレクリエーション等の実施。
- ※「避難訓練」年2回(6/28【10:00～】・11/29【10:00～】)実施。

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	端午の節句	11日	母の日メッセージ・カーネーション	カーネーション 300 × 65 人 往復葉書代 100 × 60 人 菖蒲 3,000 職員による相撲トーナメントの実施 飾付材料代、景品等 15,000		19,500 6,000 3,000 15,000	43,500
	母の日	11日	菖蒲湯				
6月	開設23周年記念	1日	開設23周年記念行事 祝賀会の実施	入所者食事代(弁当・ケーキ) 900 × 75 人 家族食事代(弁当・ケーキ) 400 × 60 人 職員・ボランティア食事代 900 × 50 人 飲物代他 24,000 往復葉書代 100 × 70 人 記念品代 360 × 200 人 飾付け代・材料代等 30,000 バラの花(黄バラ) 300 × 15 人 往復葉書代 100 × 10 人 飾り付け・材料代等 3,000 食事代職員分 1,000 × 15 人	67,500 24,000 45,000 24,000 7,000 72,000 30,000 4,500 1,000 3,000		
	父の日	13日	父の日メッセージ・バラの花(黄バラ)				
	バスハイク	6・20・27日	大仮装カラオケ大会 札幌圏内の公園や施設から選択 昼食は外食		15,000		293,000
7月	ロータス会夏祭り	28日	手稲あんじゅと合同で実施	模擬店材料代・飲物代 250,000 職員・ボランティア食事代 400 × 100 人 往復葉書代 100 × 70 人 飾り付け・材料代等 40,000	250,000 40,000	7,000 40,000	337,000
8月	盂蘭盆会	3日 10日	盂蘭盆会(合同慰霊祭) 納涼盆踊り大会	お供え等 5,000 運営費 10,000 装飾代 10,000		5,000 10,000 10,000	25,000
9月	敬老祝賀会	15日	敬老週間で、日頃の作品を展示 敬老祝賀会の実施 (感謝状・米寿・喜寿・白寿・百歳以上の方)	入所者食事代(弁当・ケーキ) 900 × 75 人 家族食事代(弁当・ケーキ) 400 × 60 人 職員・ボランティア食事代 900 × 50 人 飲物代他 24,000 往復葉書代 100 × 70 人 展示材料代 10,000 記念品代(入所者、家族、職員) 600 × 200 人他 記念品代(喜寿) 2,000 × 0 人 記念品代(米寿) 2,000 × 1 人 記念品代(白寿) 2,000 × 2 人 記念品代(100歳以上) 10,000 × 7 人 記念品代(90歳以上) 2,000 × 37 人 予備費 10,000	67,500 24,000 45,000 24,000 7,000 10,000 120,000 0 2,000 4,000 70,000 74,000 10,000		457,500
10月	紅葉狩り	3・10・17 24・31日	秋の楽しいひと時を過ごしていただく 昼食は外食、小グループで4回実施	食事代職員分 1,000 × 20 人	20,000		20,000
11月	大運動会	21日	食堂にて紅白チーム対抗戦 (玉入れ、綱引き等)	飾付材料・競技備品等 15,000 景品代 20,000		15,000 20,000	35,000
12月	イルミネーション見学 もちつき大会 クリスマス会	7日 12日 21日	大通り公園でイルミネーション見学 杵と臼を使って餅つきを行う クリスマスツリー等飾りをし、夕食を楽しんでもらう サンタクロースがプレゼントを配る	もち米、甘酒等 60,000 プレゼント代 1,000 × 75 人 クリスマスカード 200 × 75 人 クリスマスケーキ 250 × 75 人 飾付材料代等 30,000	60,000 18,750	75,000 15,000 30,000	
	忘年会	28日	利用者、家族、職員の親睦を図ると共に、 1年の労をねぎらう	入所者食事代(弁当・ケーキ) 900 × 75 人 家族食事代(弁当・ケーキ) 400 × 60 人 職員・ボランティア食事代 900 × 50 人 飲物代他 24,000 往復葉書代 100 × 70 人 ゲーム景品・備品・菓子代 50,000 予備費 10,000	67,500 24,000 45,000 24,000 7,000 50,000 10,000		426,250
1月	正月	1～3	かるた・福笑い・百人一首を行う	ゲーム材料代 5,000		5,000	5,000
2月	節分豆まき	1日	干支歳の入所者による豆まき等	豆・備品代等 10,000		10,000	
	節分会		ご祈祷、お参り	お供え等 5,000		5,000	
	雪祭り見学	6・8日	大通公園の雪像見学、昼食は外食	食事代職員分 1,000 × 6 人		6,000	21,000
3月	桃の節句	1日	雛壇を飾り、桃・菜の花を添える (お寿司屋に来ていただく)	飾り付け材料等 10,000 お好み寿司 入所者分 200 × 65 人 職員分 500 × 20 人	13,000 10,000	10,000	33,000
通年	外食デー	4・8・10月	小グループで実施	職員食事代 1,000 × 60 人	60,000		60,000
	誕生会	毎月	月ごとの誕生者を行事食で祝う	プレゼント代 1,000 × 70 人		70,000	70,000
	レクリエーション費	随時		諸経費 5,000 × 12 回		60,000	60,000
	華道クラブ	毎月	個性や意欲を達成する	材料費 20,000 × 12 回		240,000	240,000
	俳句クラブ	毎月	知的意欲の高揚を図る	本代 1,200 × 12 回		14,400	14,400
	ティータイム	毎週水曜	茶菓子を用意しコーヒーやお茶を楽しむ	飲み物・茶菓子 5,000 × 12 回		60,000	60,000
	ひだまりの会	毎月	ADL状況別に小グループに分かれ、家	材料費 1,500 × 12 回		18,000	18,000
	すみれ会	毎月	庭的な簡単な作業やレクリエーション等を行	材料費 1,500 × 12 回		18,000	18,000
	山喫茶	毎月	行い、精神の安定を図る	材料費 1,500 × 12 回		18,000	18,000
小計					968,250	1,286,400	2,254,650
消費税					48,413	64,320	112,733
合計					1,016,663	1,350,720	2,367,383

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所 手稲ロータス（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

介護保険制度改正に伴い、サービスの提供時間や提供体制を見直した上で、多種多様なニーズに応えられるプログラムを実施し、利用者一人ひとりが満足した時間を過ごせる環境作りに努めます。

また、利用者と向き合う時間をより多く持つために、業務の更なる効率化を進め、記録の電子化等を実施します。

<標準型・認知症対応型共通事項>

記録方法の再検討と業務内容の見直し

利用者と関わる時間をより多く持つために、現在行っている経過記録等の電子化を含めた業務内容を見直し、業務全体の効率化を目指す。また、各行事内容の充実化を図り、利用者の笑顔が絶えないデイサービスであることを目標とする。

<標準型>

レクリエーションや余暇活動の充実

日々のレクリエーションや各行事について、随時利用者の希望を取り入れながら職員間での検討を重ねることで、利用者がやりがいや楽しみを持ちながら過ごせる環境づくりを目指す。また、余暇活動について利用者が主体的に取り組める活動を利用者と共に考案し実施していく。

<認知症対応型>

利用者個々人の笑顔を目指して

昨年度から実施しているレクリエーションや余暇活動について、利用者にとってより良い刺激へと繋がるように内容の改善と充実に努める。また、利用者一人ひとりの趣味や生活歴に着目した活動を提供することで、充実した時間が過ごせるようにし、利用者の笑顔へと繋がるケアを心掛ける。

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイサービス会議(月2回開催)	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング(随時開催)	全職員
	主任会議(月1回開催)	デイサービス主任、生活相談員
	職員会議(月1回開催)	全職員
	サービス担当者会議(随時出席)	生活相談員他

年 間 行 事 予 算

(単位:円)

月	行 事 名	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 お花見 母の日	花代 300 × 75 人		22,500	22,500
6月	誕生会 父の日 開設記念日	花代 利用者食事代(当日) 記念品代 300 × 25 人 340 × 28 人 300 × 100 人	9,520	7,500 30,000	47,020
7月	誕生会 夏祭り 外出行事	利用者参加費(当日、食費含む) 職員食事代 ボランティア食事代 440 × 28 人 1,000 × 24 人 1,000 × 12 人	12,320 24,000 12,000		48,320
8月	誕生会 野外食	材料費(全体) 18,000 × 1	18,000		18,000
9月	誕生会 敬老祝賀会	利用者食事代(当日) 記念品代(表彰者) 記念品代 340 × 28 人 1,000 × 5 人 570 × 100 人	9,520	5,000 57,000	71,520
10月	誕生会 外出行事	職員食事代 ボランティア食事代 1,000 × 24 人 1,000 × 12 人	24,000 12,000		36,000
11月	誕生会 おやつ作り 運動会	材料費 開催費(全体) 100 × 144 人 25,000 × 1	14,400	25,000	39,400
12月	誕生会 もちつき大会 クリスマス会 忘年会	プレゼント代 利用者食事代(おやつ代含む) 1,000 × 100 人 200 × 144 人	28,800	100,000	128,800
1月	誕生会 お正月				
2月	誕生会 節分(豆まき) おやつ作り	豆・備品代 材料費 3,000 × 1 100 × 144 人	3,000 14,400		17,400
3月	誕生会 桃の節句 お好み寿司	利用者食事代 職員食事代 200 × 28 人 1,000 × 7 人	5,600 7,000		12,600
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費(行事等) 誕生会(プレゼント代) 誕生会(おやつ代)	6,000 × 12 ヵ月 12,000 × 1 1,000 × 100 人 100 × 1,728 人(連)		72,000 12,000 100,000 172,800	356,800
小 計			194,560	603,800	798,360
消 費 税			9,728	30,190	39,918
合 計			204,288	633,990	838,278

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイサービス会議(月2回開催)	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング(随時開催)	全職員
	主任会議(月1回開催)	デイサービス主任、生活相談員
	職員会議(月1回開催)	全職員
	サービス担当者会議(随時出席)	生活相談員他

年 間 行 事 予 算

(単位:円)

月	行 事 名	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 お花見 母の日	花代 300 × 20 人		6,000	6,000
6月	誕生会 父の日 開設記念日	花代 300 × 10 人 利用者食事代(当日) 340 × 12 人 記念品代 300 × 30 人	4,080	3,000 9,000	16,080
7月	誕生会 夏祭り 外出行事	利用者参加費(当日、食費含む) 440 × 12 人 職員食事代 1,000 × 12 人 ボランティア食事代 1,000 × 6 人	5,280 12,000 6,000		23,280
8月	誕生会 野外食	材料費(全体) 7,000 × 1	7,000		7,000
9月	誕生会 敬老祝賀会	利用者食事代(当日) 340 × 12 人 記念品代(表彰者) 1,000 × 3 人 記念品代 570 × 30 人	4,080	3,000 17,100	24,180
10月	誕生会 外出行事	職員食事代 1,000 × 12 人 ボランティア食事代 1,000 × 6 人	12,000 6,000		18,000
11月	誕生会 おやつ作り 運動会	材料費 100 × 66 人 開催費(全体) 8,000 × 1	6,600	8,000	14,600
12月	誕生会 もちつき大会 クリスマス会 忘年会	プレゼント代 1,000 × 30 人 利用者食事代(おやつ代含む) 200 × 66 人	13,200	30,000	43,200
1月	誕生会 お正月				
2月	誕生会 節分(豆まき) おやつ作り	豆・備品代 1,000 × 1 材料費 100 × 66 人	1,000 6,600		7,600
3月	誕生会 桃の節句 お好み寿司	利用者食事代 200 × 12 人 職員食事代 1,000 × 3 人	2,400 3,000		5,400
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費(行事等) 誕生会(プレゼント代) 誕生会(おやつ代)	3,000 × 12 ヵ月 8,000 × 1 1,000 × 30 人 100 × 792 人(65)		36,000 8,000 30,000 79,200	153,200
小 計			89,240	229,300	318,540
消 費 税			4,462	11,465	15,927
合 計			93,702	240,765	334,467

介護老人保健施設 手稲あんじゅ

各専門職がより専門性を発揮して、相互に連携を図り、多職種協働の取り組みの推進に努めます。また、介護老人保健施設としての本来の機能である在宅復帰の可能性を探りながら自立に向けた支援を強化していきます。

更には、地域との密着性を重視し、地域に開かれた施設運営を行うと共に、入所者が施設生活の中で生きがいを持てるよう、質の高いサービスの提供を目指していきます。

1. 挑戦する心の育成

刻み込まれた歴史はその後に続く未来の道標となるが、時として、凝固まった考えを生み、マンネリ化の要因の一つともなりうる。

マンネリ化が引き起す影響で人は、挑戦する心を忘れてしまいがちだが、入所している方々の生活を支えている私たちは、多くの人生と共にあることを忘れずに決して停滞してはいけない。

この様なマンネリ化を打破していくためにも、常に自らの仕事に問いかける機会を持ち、時代と共に変わりゆくニーズに応えていくだけの力と考え方を身につけていけるよう、サービス提供に係る自己評価や事業評価システムを構築していく。

ここでは、一人ひとりが、失敗を恐れず、挑戦しようとする心の育成を主な目標とする。

2. データー等の管理の推進

昨年度に引続き、個々の処遇に関するデーター等を明確且つ効率的な管理業務ができるよう、管理に係るルールづくりを構築する。

ここでは、無駄を省き、スリムな業務の実践に加え、担当が替われば不明瞭になりがちな管理体制の回避を主な目標とする。

3. サービス提供に係る情報伝達力の強化

昨年度に引続き、より良いサービスを提供していくために必要な情報を各専門職間で正確且つ迅速に共有できる最良の方法を構築し、効率的な業務の遂行に努める。

ここでは、これまで以上に電子媒体を活用した情報の発信及び受信で、より一層の業務時間コストの削減を入所されている方々と触れ合う時間や新たなサービスの創出に繋げることを主な目標とする。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	(拡大)合同会議	第2月曜日・最終月曜日 13:30～
	職員会議	必要に応じて随時開催
	主任会議	毎週木曜日 17:00～
	介護職員会議	毎月第2金曜日 18:00～
	看護職員会議	奇数月第3水曜日 17:30～
	入所(退所)判定会議	随時
	サービス担当者会議	随時
委員会	感染症予防対策委員会	第2水曜日 17:00～
	褥瘡予防対策委員会	第1火曜日 17:00～
	身体拘束廃止委員会	第3水曜日 17:00～
	事故防止検討委員会	第1水曜日 17:00～
	業務改善推進委員会	第2火曜日 17:00～
	教育訓練委員会	第3火曜日 17:00～
	食事サービス向上委員会	第2金曜日 17:00～
その他	入所者懇談会	年2回(4・10月)第2金曜日 11:00～
	給食懇談会	毎月第2金曜日(4月・10月を除く)

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月	15	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
	26	お楽しみ食事会	春の献立と余興を楽しんでいただく
5月	13	母の日のお祝い	女性入所者へ母の日を祝う
	9・10・22・23	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
6月	1	開設記念式典	開設15周年を入所者と家族を招いて祝う
	13	ふれあいショッピング	イトーヨーカドー琴似店の移動販売
	10	父の日のお祝い	男性入所者へ父の日を祝う
	12・14・19・20・27	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
7月	8	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
	28	手稲ロータス会夏まつり	ロータス合同、出店やイベントを催す
8月	1・2・7・8	外出デイ	買物等を楽しみ、気分転換を図る
	10	納涼盆踊り大会	夕刻に入所者全員で盆踊りを楽しむ
	23	お楽しみ食事会	夏の献立と余興を楽しんでいただく
9月	5・6・25・26	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
	15	敬老祝賀会	敬老週間に因み長寿を祝う(デイケアと合同)
10月	14	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
	25	お楽しみ食事会	秋の献立と余興を楽しんでいただく
11月	14	ふれあいショッピング	イトーヨーカドー琴似店の移動販売
	25	運動会	リハビリを兼ねて入所者同士の絆を深める
12月	13	餅つき大会	杵と臼で餅つきと食事を楽しむ
	25	クリスマス会	クリスマスツリー等の飾付を行い、雰囲気を楽しむ
	28	忘年会	一年を振り返り家族と共に長寿を喜び互いの絆を深める
1月	1	茶話会	入所者全員で新年を祝う
	2	新春ゲーム大会	福引・カルタ・百人一首等でゲームを楽しむ
	16	演芸大会	入所者並びに職員で持ち芸を披露する
2月	3	節分(豆まき)	干支歳の入所者による豆まき等
	21	お楽しみ食事会	冬の献立と余興を楽しんでいただく
	6・8	外出デイ	さっぽろ雪まつり見学を楽しむ
3月	1	桃の節句(ひなまつり)	ひな人形を飾り、雰囲気と食事を楽しむ
	6・13	外出デイ	外気に触れて季節を感じる

【備 考】

- ※「誕生会」各入所者の誕生日の11:00に実施
- ※「あかしや会」(歌のボランティア)毎月第2・4火曜日(冬期間12～2月は休み)
- ※「音楽療法」毎月第3土曜日
- ※「日曜喫茶」「ひだまり喫茶」(各階)毎週日曜日
- ※「避難訓練」年2回(6/28【10:00～】・11/29【10:00～】)
- ※ 随時、少人数プログラム、その他地域との交流会など

年間行事予算

(単位:円)

(単位:円)											
月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額				
4月	映画鑑賞会 お楽しみ食事会	15日	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞	運営費	5,000						
		26日	春の献立と余興を楽しんでいただく	飲食代(入所者分)	200 × 90 人	18,000	5,000				
5月	母の日のお祝い 外出デイ	13日	女性入所者へ母の日を祝う。	装飾費等	15,000		15,000	38,000			
		計4回	外気に触れて季節を感じる	カーネーション	400 × 70 人		28,000				
				往復ハガキ	100 × 70 人		7,000				
6月	開設15周年記念 ふれあいショッピング 父の日のお祝い 外出デイ	1日	開設の記念を入所者又は家族と一緒に祝う。	飲食代(入所者)	実費		実費				
		計5回	外気に触れて季節を感じる	飲食代(職員)	1,000 × 24 人	24,000		59,000			
				飲食代(入所者分)	900 × 90 人	81,000					
				飲食代(職員分)	900 × 55 人	49,500					
				家族食事代	400 × 70 人	28,000					
				飲み物代他	20,000	20,000					
				記念品	350 × 230 人	80,500					
				往復ハガキ	100 × 90 人		9,000				
				装飾費等	10,000		10,000				
				買物代	実費						
13日	買物をとおして刺激ある生活を送る。	バラの花	400 × 10 人		4,000						
10日	男性入所者へ父の日を祝う。	往復ハガキ	100 × 10 人		1,000						
7月	映画鑑賞会 ロータス会夏祭り	8日	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞	飲食代(入所者)	実費		実費				
		計4回	外気に触れて季節を感じる	飲食代(職員)	1,000 × 24 人	24,000		5,000			
				入所者食事代	900 × 90 人	81,000					
				家族食事代	400 × 70 人	28,000					
				職員・ボランティア食事代	900 × 55 人	49,500					
				往復ハガキ	100 × 90 人		9,000				
				記念品代	600 × 230 人	138,000					
				飲み物代他	20,000	20,000					
				装飾費等	10,000		10,000				
				10月	映画鑑賞会 お楽しみ食事会	14日	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞	運営費	5,000		5,000
25日	秋の献立と余興を楽しんでいただく	飲食代(入所者分)	200 × 90 人	18,000							
11月	ふれあいショッピング 運動会	14日	買物をとおして刺激ある生活を送る。	装飾費等	15,000		15,000	38,000			
		25日	リハビリを兼ねて入所者同士の絆を深める。	買物代	実費		実費				
12月	餅つき大会 クリスマス 忘年会	13日	杵と臼で餅つきと食事を楽しむ。	飾付代他	10,000		10,000	10,000			
		25日	クリスマスツリー等の飾付を行い、雰囲気を楽しむ。	もち米他	40,000						
		28日	一年を振り返り入所者が家族と共に長寿を喜び互いの絆を深める。	クリスマスケーキ	200 × 90 人	18,000					
				装飾費等	5,000		5,000				
				食事代(入所者)	900 × 90 人	81,000					
1月	茶話会 新春ゲーム大会 演芸大会	1日	入所者全員で新年を祝う	食事代(家族)	400 × 80 人	32,000					
		2日	カルタ、百人一首などを楽しむ	食事代(職員)	900 × 60 人	54,000					
		16日	入所者並びに職員で持ち芸を披露する	ゲーム景品・備品・菓子代	30,000		30,000				
		計2回	札幌雪祭り見学を楽しむ	飲み物代他	20,000		20,000				
				往復ハガキ	100 × 90 人		9,000				
				予備費	10,000		10,000				
				飲食代等	10,000						
				景品代等	20,000						
				2月	節分(豆まき) お楽しみ食事会	3日	干支歳の入所者による豆まき等	20,000			
				21日	冬の献立と余興を楽しんでいただく	飲食代(入所者)	200 × 90 人	18,000			
3月	桃の節句(雛祭) 外出デイ	1日	ひな人形を飾り、雰囲気と食事を楽しむ。	装飾費等	15,000		15,000	65,500			
		計2回	外気に触れて季節を感じる	飲食代等	500 × 45 人	22,500					
				飲食代(入所者)	200 × 90 人	18,000					
共通	誕生会 喫茶	各月末 毎週日曜	生誕を祝い健康を祈願する。	食事代(職員)	1,000 × 50 人	50,000					
				飲食代(入所者)	実費		実費				
				飲食代(職員)	1,000 × 15 人	15,000		1,000	89,000		
				プレゼント代他	1,000 × 90 人		90,000				
				コーヒー等の代金	実費		実費	90,000			
				小計		1,400,000	402,000	1,802,000			
				消費税		70,000	20,100	90,100			
				合計		1,470,000	422,100	1,892,100			

手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所

利用者が自立した在宅生活を継続していくためには、デイケアとして何が出来るのか、何が必要なのかを改めて考え、職員一人ひとりが専門職であることの自覚を持ち、日々の研鑽に努めます。また、各々が努力して積み上げたスキルを共有し、互いに高め合えるチームを構成し、利用者や家族の想いを汲取ったサービスの提供に努めます。

1. 日常生活リハビリテーションの実現

在宅生活を維持していくために、個々人の生活環境をより細かく分析し、利用者本人の出来る事や出来ている事を見極め、自分なりの役割を見出し、日々の生活での活動に近い日常生活リハビリテーションに取り組んでいく。

さらに、この活動で、利用者本人が成功体験を積重ね、喜びや達成感をとおり、心身共に向上できる具体的且つ実現可能な目標の設定に努める。

2. サービス向上への取組みと在宅支援

サービスの質を向上していくためには、直接、利用している本人や家族からの評価は、必要不可欠である。そこで今年度は、送迎時間や連絡帳を活用しての情報交換だけに留まらずに、家族の想いや願いを直接触れることができる家族懇談会や事業所見学会等の実現に向けて本格的に取り組んでいく。

さらに、利用者本人や家族が在宅生活で抱えている不安等を一緒に考え、解決の糸口を見つけ出せるよう、他職種間との連携を強化する。

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイケア会議 (毎月第1火曜日開催)	全職員
	ケースカンファレンス (月3回開催)	全職員
	主任会議 (週1回開催)	デイケア主任
	職員会議 (偶数月開催)	全職員
	サービス担当者会議 (随時出席)	支援相談員他

年 間 行 事 予 定

(単位:円)

月	行 事 名	予 算 内 訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	*誕生会				
5月	*誕生会 お花見ドライブ 母の日	花代 300 × 70 人		21,000	21,000
6月	*誕生会 父の日 外出行事 (外食) 開設記念日	花代 300 × 45 人 利用者食費 実費 職員・ボランティア食費 1,000 × 72 人 72,000 職員・ボランティア施設利用費 500 × 72 人 記念品代 300 × 115 人 利用者食費 (当日) 340 × 32 人 利用者食費 100 × 150 人 15,000	実費 72,000 10,880	13,500 36,000 34,500	181,880
7月	*誕生会 夏祭り デイケア夏祭り	利用者参加費 440 × 32 人 (食費含む) 運営費 (備品・飾りつけ等)	14,080	10,000	24,800
8月	*誕生会				
9月	*誕生会 敬老祝賀会 外出行事 (外食)	利用者食費 (当日) 340 × 32 人 記念品代 570 × 115 人 記念品代 (表彰者) 利用者食費 実費 職員・ボランティア食費 1,000 × 72 人 72,000	10,880 65,550 20,000 実費 72,000		168,430
10月	*誕生会 運動会	運営費 (飾りつけ等)		25,000	25,000
11月	*誕生会				
12月	*誕生会 もちつき クリスマス会 忘年会	プレゼント代 1,000 × 115 人 利用者食費 340 × 192 人 職員・ボランティア食費 900 × 50 人	65,280 45,000	115,000	225,280
1月	正月 *誕生会 新春ゲーム大会	運営費 (飾りつけ等)		10,000	10,000
2月	*誕生会 節分豆まき	豆・備品代		1,500	1,500
3月	*誕生会 桃の節句	利用者食費代 200 × 32 人 職員食事代 1,000 × 9 人		6,400 9,000	15,400
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費 (行事等) 誕生会 (プレゼント代) 予備費	8,000 × 12 カ月 1,000 × 115 人		96,000 25,000 115,000 20,000	256,000
小 計			305,120	623,450	929,290
消 費 税			15,256	31,173	46,465
総 合 計			320,376	654,623	975,755

※ 消費税は、各小計に税率 (5%) を乗じて算出したもの。

手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所

日常生活での自立を目的として、必要なりハビリテーションを提供し、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援していきます。

また、リハビリテーションの継続的な実施により、利用者が主観的にその効果を実感することで、生活の質の向上に繋がるよう努めていきます。更に、家族に対して、在宅での有効な介護方法についての相談に応じ、介護負担の軽減を図ることができるように支援していきます。

1. リハビリテーション計画の立案と実施

かかりつけ医師からの診療情報を基にして、本人や家族の意向と生活環境に配慮しながら、健康で安らかな生活が送られるよう、具体的且つ自立を目標としたリハビリテーション計画の作成に努める。さらには、定期的な心身評価を行い、利用者の細かな変化や新たな課題等を的確に把握できるよう、サービスの質の向上を図る。

2. 訪問介護事業者との連携

介護保険制度の改正（第5期）に伴い、理学療法士等が、訪問介護事業者と共に利用者宅を訪問し、訪問介護計画を作成する上で、必要な指導及び助言を行った場合の評価が認められた。このことを受けて、利用者及び家族のより一層、快適且つ介護負担の軽減が図られた在宅生活を維持できるよう、専門的な見地から訪問介護事業者との連携強化に努める。

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

介護保険制度改正を向え、今一度住み慣れた地域で生活するということが見直されています。

「高齢になっても住み慣れたところで暮らしたい」という願いを可能な限り叶えられるよう今年度は町内会や隣近所との関わりにも目を向け、様々な角度から支援していきます。

また、各種研修や事例検討会に積極的に参加することで、個々の相談援助技術を磨き在宅生活のトータルコーディネーターになれるよう努力していきます。

1. 地域との支援体制の強化

今回の介護保険制度改正では、「利用者が住み慣れた地域で生活を継続する」事が、基本方針のひとつに掲げられている。

在宅生活を継続する為に、地域での支え合いが重要視されていることも踏まえ、地域の持つ力にも目を向けていく。取り組みとしては、地域住民との日常的な交流を持つことが必要と考え、ジェノグラム（家系図）やエコマップ（相関関係図）を活用し、利用者を取り巻く環境の再アセスメントを行う。紙面で見えてきた利用者と家族、地域とのつながりを確認し、各関係機関（地域包括、民生委員、近隣住民等）とお互いに協力することで、安心して暮らせる支援体制の強化を図る。

2. 相談援助及び司会進行技術の向上

親族や知人ではない、介護支援専門員へ相談するということは、解決しなければならない課題が以前から生じており、相談を受けた時点では、すぐに支援を必要としている状況にある。

このことを踏まえ、面接の際には利用者及び家族の思いを受け止める姿勢が必要であり、ニーズを導き出すためには、信頼関係を構築しなければならない。

そこで、相談技術の更なる向上を図るため、研修計画の中に援助（面接）技術に関する研修を積極的に取り入れ、基本姿勢を再確認し、的確な支援を目指す。

また、担当者会議の場面において、限られた時間で利用者及び家族、各サービス事業所の気持ちや意見をまとめ、支援に携わるチームが最大限の力を発揮できるよう、今年度は、ファシリテーション（協働促進）の研修に参加し、司会進行の技術を高め業務の効率化に努める。

手稲あんじゅ（介護予防）訪問介護事業所 手稲あんじゅ居宅介護事業所

住み慣れた地域で在宅の生活をしていきたい利用者にとってホームヘルパーの存在は重要であり、身近で頼れる介護者の一翼を担っています。

ホームヘルパーの細やかな目配り・気配り・心配りに見守られることで穏やかな日常の暮らしが続けていけるように支援をします。

1. 介護保険制度の理解

今年度の介護報酬改定では、個別性の高い生活援助についての提供時間が見直され、「60分未満」から「45分未満」が基本となった。サービス提供時間の削減に伴ない、利用者及び家族の不安や不満とならないよう、必要に応じたサービスを効率的に提供する。その為には、利用者の心身の状況、生活環境や家族の状況を的確に捉え、ホームヘルパーからの積極的な提案や情報提供を介護支援専門員及び他事業所へ伝える。利用者の安心と安全を願い、心を込めたサービスを提供し、住み慣れた地域で在宅生活を継続できるよう努める。

また、利用者の疑問や相談等に適切な助言ができるよう、毎月開催される定例会を通し、訪問介護員が介護保険制度及び改正内容を習熟できるよう取り組む。

2. 訪問介護計画書に基づく自立支援型サービスの実施

利用者の能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように、介護支援専門員が作成したケアプランを基に訪問介護計画書を作成し、評価を行う。

更に、リハビリテーション専門職と協働し、訪問介護計画書の作成を行うことで、ホームヘルパーのサービスが利用者の生活機能の維持と向上につながる自立支援型の適切なサービスが実施できるよう努める。

3. 障がい福祉サービス利用者の拡大及び質の向上

身体、精神、知的、重度障がいについて更なる理解を深め、個別性に沿った介護計画を作成し、利用者が納得できるサービス提供を目指す。その為に、行政及び他事業所との情報交換（共有）や各研修会へ参加し、介護保険制度等の理解や幅広い知識を活用できるように努力する。

また、関係機関（行政、民生委員、地域住民等）と連携を図り、障がい福祉サービスを必要としている方々が、サービス利用に繋がられるよう努める。

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

地域の「介護予防の必要性」を知って頂く為、「単町単位の講話活動の実施」「介護予防事業の充実」を図り、介護予防普及啓発の更なる展開を行う。また、身近な地域介護予防の協力機関としての周知を進めると共に、各関係機関と連携して地域の福祉活動の支援を行っていきます。

1. 町内会役員への介護予防事業の理解と協力

地域高齢者の見守り・支援の担い手である町内会に対して、介護予防事業への理解、介護予防の必要性についての啓蒙を行い、介護予防への取り組み、介護予防センターの利用につながるよう働きかけを行っていく。また、地域ニーズを踏まえた事業運営を目指し、率直な意見が聞かれるような関係を作る為に町内会への働きかけを行い、地域住民が集まる会合や活動等で講話活動、啓蒙活動の機会を作っていく。

2. 介護予防事業の取り組み

すこやか倶楽部をはじめとする介護予防事業の参加者増加を目的として、「参加しやすい」「参加したい」と思われる事業展開を目指す。その為、手稲区在住の様々な分野の講師を「ご近所先生」として招き、プログラムの内容充実と地元地域の介護予防普及啓発への協力を得る。また、より多くの地域高齢者が参加できるように、現在の使用会場・実施回数など、事業実施方法を見直し参加者の広域化を図る。

3. 地域の身近な協力機関・相談窓口としての周知

相談件数の増加、地域住民だけでなく地域役員や町内会関係者などからも相談を受けるようになった。その為、今まで以上に関係機関との連携を図り、協力して相談ケースに対応していく。また、介護予防センターが、もっと身近に利用できる「協力機関」「相談窓口」であることを介護予防事業の実施時など、地域住民と関わる際に伝えていき、更に周知を進めていく。また、関係機関との連携や各種研修などへ積極的に参加し、相談援助技術の向上に努める。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象事業所
通年	居宅会議(毎週金曜日)	居宅介護支援事業所(介護支援専門員)
	ヘルパー合同会議(月1回)	訪問介護事業所
	ヘルパー定例会議(月3回)	訪問介護事業所
	介護予防調整会議(各地区1回 年2回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地域包括支援センター介護予防センター連絡会議(月1回 第3火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区介護予防センター連携会議(月1回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	担当地区会議(区保健師・地域包括支援センター・介護予防センター)(月1回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地域包括支援センター運営会議(年2回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防事業情報交換会(手稲区:各4介護予防センター)(奇数月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	すこやか倶楽部(手稲区介護予防センター主催事業)(7月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲ふれあいフェスティバル(手稲区介護予防センター共済事業)(10月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区運営会議(月1回 第1火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区福祉推進委員の集い(年2回 7月・3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区新年交流会(1月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区各種団体交流会(3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	むぎの会総会・例会(3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

介護予防普及啓発事業予定・予算

(単位:円)

月	活動名	費用内訳	金額	合計予算金額
4月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 実施回数 4回	3,850	3,850
5月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 実施回数 4回	5,600 15,000	20,600
6月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代 実施回数 3回	3,550 3,000	6,550
7月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代 実施回数 4回	3,850 4,000	7,850
8月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代 実施回数 3回	3,850 4,000	7,850
9月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代 実施回数 4回	1,000 5,000 4,000	10,000
10月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 実施回数 4回	2,850 1,000	3,850
11月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代 実施回数 3回	5,800 5,000	10,800
12月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 実施回数 4回	4,050 18,000	22,050
1月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代 実施回数 3回	4,050 8,000 3,000	15,050
2月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 実施回数 4回	4,050 7,000	11,050
3月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 実施回数 4回	4,050 3,000	7,050
その他	地域福祉活動支援事業 その他活動予備費	地域福祉活動支援事業開催に伴う必要経費、その他介護予防事業開催に伴う必要経費代など 実施回数 28回	80,000	80,000
合 計			206,550	206,550

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

(介護予防) 認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう

手稲ゆうゆうの共同生活介護事業は、平成14年4月満床で開設して以来、今年で10周年を迎えました。

平成24年4月の介護報酬の改定では、「認知症の方が、可能な限り住み慣れた地域での生活を継続していくこと」に対して必要な見直しがされ、グループホームには、要介護度の高い方へのサービスが求められています。現在のゆうゆうの平均介護度は2.88で、全国の平均介護度2.75を上回っている状況や社会的責務を十分認識したうえで、改めて初心に戻り、介護の基本である「安全・安心・安楽」なサービスを提供していきます。

<共同生活介護>

1. 安全に配慮した生活の提供

事故の原因として、床にこぼれた水、カーペットや家具の配置など環境的要因、利用者の体調、身体・認知機能の低下など利用者の要因、介護中の緊張感の欠如など介護者側の要因がある。これらを分析・検証することが事故の予防となり、安全へと繋がる。また、火災や自然災害に向けての避難訓練、感染症予防の研修を実施して日々の介護に生かし、利用者にとって、様々な面で安全な生活を送れるように努める。

2. 安心できる生活の提供

認知症高齢者に対応する際のポイントである「“なじみ”のある人が“ゆっくり”自分のペースに合わせて、“いっしょに”分からなくなったことをしてもらえ」を利用者に感じて頂ける対応をし、認知症の周辺症状による不安や混乱を予防、軽減することにより、安心して穏やかに生活して頂けるように配慮する。

3. 楽しいと思える日々の提供

「楽」は「安楽」ではなく、運営理念にも掲げている「喜びのある生活」＝「楽しい」とする。これまでと同様に、年間行事や月1回のバスレクなどの“非日常”と、日々のレクリエーション、家事、個々の趣味活動などの“日常”の実施に当たって、軽・中度の方から重度の方まで一人ひとりに応じて、楽しいと思ってもらえる時間となるように工夫する。

<通所介護>

1. 短期記憶の活性化

10～30秒の短い今の瞬間を記憶する働きを「ワーキングメモリ（作業記憶）」という。この機能をするのは前頭前野の領域であるが、これが衰えると、会話が困難になるなどの症状が出てくる。利用者の状態に合わせて、後出しジャンケン、音読しながら同時に単語を記憶して再現する、絵を順番に出し前の絵を当てる、などのレクリエーションを行い、短期記憶の活性化を図る。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議…毎月第4週目18:00開催	全職員
	避難訓練…年2回実施(6/9昼間想定、11/28夜間想定)	全職員
	運営推進会議…2ヶ月に1回奇数月第4水曜日14:00～15:00	家族、町内会役員、包括支援センター他
	サービス担当者会議(随時出席)	管理者他

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	北海道神宮参り	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人	8,640 3,360 8,000		20,000
5月	端午の節句 母の日 お花見	女性利用者お祝い バスレク・出前	柏餅 100 × 21 人 カーネーション 300 × 16 人 入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人	2,100 8,640 3,360 8,000	4,800	26,900
6月	開設記念日(1日)	祝賀会(家族参加)	入居・通所者飲食代 1,000 × 21 人 家族飲食代 1,000 × 20 人 職員飲食代 1,000 × 10 人 往復ハガキ 100 × 27 人 記念品 300 × 55 人 予備費 10,000	21,000 20,000 10,000	2,700 16,500 10,000 600	100,800
7月	ロータス夏祭り(23日)	母体施設と合同(家族参加)	100,000	100,000		
	市内見物	バスレク・出前	往復ハガキ 100 × 27 人 入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人	8,640 3,360 8,000	2,700	122,700
8月	海辺見物	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人 七夕・花火大会 2,000	8,640 3,360 8,000	2,000	22,000
9月	敬老祝賀会(17日)	祝賀会(家族参加)	入居・通所者飲食代 1,000 × 21 人 家族飲食代 1,000 × 20 人 職員飲食代 1,000 × 10 人 往復ハガキ 100 × 27 人 記念品 600 × 55 人 祝品 2,000 × 10 人 予備費 10,000	21,000 20,000 10,000	2,700 33,000 20,000 10,000	
	動物園	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人	8,640 3,360 8,000		136,700
10月	紅葉狩り	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人 月見饅頭 100 × 21 人	8,640 3,360 8,000 2,100		22,100
11月	外食デイ	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人	8,640 3,360 8,000		20,000
12月	ホワイトイルミネーション 餅つき クリスマス会	バスレク	甘酒他 200 × 18 人 餅米他 10,000 プレゼント 1,000 × 23 人 ケーキ他 13,000 飾り付け他 10,000	3,600 10,000 13,000	23,000 10,000	
	忘年会		利用者食事代 2,000 × 21 人 職員食事代 2,000 × 7 人 往復ハガキ 100 × 27 人 予備費 20,000	42,000 14,000	2,700 20,000	138,300
1月	お正月 書初め 新年会 七草 外食デイ	バスレク・出前	お節料理 1,500 × 18 人 半紙他 300 和菓子 150 × 21 人 入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 8 人	27,000 3,150 8,640 3,360 8,000	300	50,450
2月	節分 雪祭り見物	バスレク・出前	豆他 2,000 入居者食事代 240 × 36 人 通所者食事代 560 × 6 人 職員食事代 1,000 × 7 人	2,000 8,640 3,360 7,000		21,000
3月	桃の節句	お好み寿司	入居者食事代 240 × 18 人 通所者食事代 560 × 3 人 桜餅他 100 × 21 人	4,320 1,680 2,100		8,100
通年	誕生会…各利用者の誕生日に実施 ショッピング・お好み献立・パン献立・手作りおやつ…毎月実施		ケーキ他 2,500 × 23 人 カード 200 × 23 人	57,500	4,600	62,100
小計				585,550	165,600	751,150
消費税				29,278	8,280	37,558
合計				614,828	173,880	788,708

介護老人保健施設 あんじゅ音更

開設から8年を迎え、本来の老人保健施設の役割である入所者の在宅復帰への取り組みもままならぬまま、介護度の重度化が進み、様々なジレンマに陥っている状況にあります。私たちは今一度、入所者の笑顔を多く引き出す為に、入所者・家族が望んでいることは何かを再考し、入所者の視点に立ったケアで、心の通った介護の提供を目指します。

1. 安心と満足が得られるケアで笑顔を引き出す

入所者や家族と私たち専門職がお互いの立場でしっかりと話し合うことで、本来のニーズを深掘したケアプランを立案し、入所者一人ひとりの出来ることへ視点を向けた介護・看護、リハビリテーションの提供で機能維持と入所者の満足に繋がるよう努めていく。

それを実践していく為、職員が笑顔に関わりを持つことが重要と考え、関わりの一瞬一瞬を大切にしていく。その一つとして、今年度も入所者や家族の意見を取り入れ、出来る限り入所者が望む外出の機会を計画し、楽しみや喜び、そして生活意欲を引き出していけるよう支援していく。

2. 地域、ボランティアとの交流機会の充実

単調になりがちな生活の中で、近隣の保育園や小学校、中学校との多くの交流の機会をとおして刺激を受け、入所者が「生き生き」と過ごせるように支援する。

また、定期的に来て頂いているボランティアの方と入所者、職員との交流も深め、活気ある生活を支援していく体制を強化する。また、ボランティア等の社会資源の導入により、入所者の気分転換や余暇活動の幅が広がるよう工夫していく。

3. 各種委員会の見直しとチームケアの向上

今年度より、プリセプターシップ（新人職員に対する担当職員が指導・教育する制度）の導入を目標に新たに教育委員会を立ち上げ、職員の資質向上に向けた基盤作りを行う。更に、各部署で挙げた課題を留めるのではなく、共通した理解のもとチーム全体が共有し解決していくことで、チーム力の向上に努めていく。

また、現行の各種委員会については、目的・検討内容を明らかにし、他職種が意見交換できる雰囲気作りやスムーズな会議運営を進め、入所者のサービスの質の向上に努めていく。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	第4水曜日(四半期毎)
	幹部会議	毎月第3木曜日 17:00～
	入所判定会議	毎週金曜日 11:00～
	ケアカンファレンス	毎週水・金曜日 11:00～
	看護師会議	毎月第3月曜日
	合同フロア会議	毎月第3水曜日
委員会	医療事故防止委員会	委員会 : 毎月第4水曜日 小委員会: 月1回 17:40～
	身体拘束廃止委員会	委員会 : 毎月第4水曜日 小委員会: 月1回 17:40～
	感染対策委員会	委員会 : 第4水曜日 小委員会: 月1回 17:40～
	褥瘡対策委員会	3ヶ月毎(対象者がいる場合月1回)
	接遇委員会	随時
	研修委員会	毎月
	教育委員会	随時
	給食委員会	第4木曜日
	防災委員会	随時
	口腔ケア委員会	第4木曜日

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
5月	上旬	お花見外出	鈴蘭公園にてお花見をする。
	上旬	端午の節句	4回に分けて、菖蒲湯を行う。
	12日	母の日	母の日を祝う。(入所者の声を反映した食事提供)
	13日	開設記念式典	開設7周年を祝う。
6月	17日	父の日	父の日を祝う。(2回に分けてそば打ちを行う)
	下旬	買い物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
7月	8日	夏祭り	ロータスと合同開催。模擬店やイベントを催す。
8月	下旬	昼食行事	季節を感じながら、食事を楽しむ。
9月	16日	敬老祝賀会	家族と共に、入所者の長寿を祝う。
10月	中旬	家族交流会	食事を兼ねて、入所者・家族との交流を図る。
11月	上旬	運動会	リハビリを兼ねて、運動の機会と交流を目的に行う。
	下旬	買い物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
12月	24日	クリスマス	ツリーとケーキでクリスマスの雰囲気を楽しむ。
	31日	年越し	神飾りや鏡餅を飾り、お酒を振る舞い新年を迎える。
1月	1日	正月	おせち料理で新年を祝う。
	中旬	新年餅つき大会	杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。
2月	3日	節分	干支歳の入所者による豆まき等。
	下旬	鍋行事	昼食に鍋を囲んで、食事を楽しむ。
3月	3日	桃の節句	職員による相撲大会。

【備考】

※「誕生日会」各入所者の誕生日に実施

※「変わり湯」奇数月に実施

※「日曜喫茶」各階にて毎週日曜日に実施

※「避難訓練」年2回(10月・3月)実施

※「華道クラブ」毎月第2・4土曜日に実施

※「紙遊びクラブ」毎月第3金曜日に実施

※「個別外出」5月～10月の間で入所者の希望に沿った外出を実施

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	家族交流会			家族飲食代 10,000		10,000	10,000
5月	花見外出 端午の節句 母の日 開設8周年記念 個別外出	13日	開花時期に鈴蘭公園にてお花見。 菖蒲湯 入所者の声を反映した食事提供を行う。 (バイキング形式) 祝賀会 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代 100 × 100 人 菖蒲・入浴剤 7,000 入所者食事代 320 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 入所者食事代 760 × 100 人 飾付け材料代 20,000 入所者飲食代 実費	10,000 32,000 76,000 20,000	7,000 20,000	145,000
6月	父の日 買い物デイ 個別外出	計2回	蕎麦打ち披露・試食会 施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 320 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 入所者買い物代 実費 入所者飲食代 実費	32,000		32,000
7月	夏祭り 個別外出	8日	ロータス音更との合同開催 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 300 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 往復薬書代 100 × 100 人 模擬店・飾付け材料代 290,000 入所者飲食代 実費	30,000	10,000 290,000	330,000
8月	昼食行事 個別外出		季節を感じながら、食事を楽しむ。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者飲食代 700 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 材料・備品代 20,000 入所者飲食代 実費	70,000	20,000	90,000
9月	敬老祝賀会 個別外出	16日	家族、職員と共に入所者の長寿を祝う。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 760 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 家族食事代 400 × 100 人 往復薬書代 100 × 100 人 高齢者表彰記念品代 2,000 × 20 人 飾付け材料代 50,000 入所者飲食代 実費	76,000 40,000 50,000	10,000 40,000 50,000	216,000
10月	家族交流会 個別外出		食事を兼ねて、入所者・家族との交流を図る。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 200 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 入所者飲み物代 10,000 家族飲食代 20,000 入所者飲食代 実費	20,000 10,000	20,000	50,000
11月	運動会 買い物デイ	計2回	リハビリを兼ねて入所者間の交流を図る。 施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。	備品・材料代 20,000 入所者買い物代 実費		20,000	20,000
12月	クリスマス 年越し	24日 31日	食事を囲み、クリスマスの雰囲気を楽しむ。 神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。	クリスマスケーキ 200 × 100 人 飾付け材料代 40,000 入所者食事代 200 × 100 人 飲料・菓子・備品代 30,000	20,000 20,000 30,000	40,000	110,000
1月	正月 新年餅つき大会	1～3日 計2回	おせち料理で新年を祝う。 杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。	おせち料理 100,000 もち米他材料代 20,000	100,000 20,000		120,000
2月	節分 昼食行事	3日 計2回	干支歳の入所者による豆まき等。 季節を感じ、鍋を囲んで交流を図る。	豆・備品代 10,000 入所者食事代 200 × 100 人 入所者自費食事代 240 × 100 人 入所者飲み物代 10,000	20,000 10,000 0	10,000	40,000
3月	桃の節句	3日	大相撲大会	景品・備品代 20,000		20,000	20,000
通年	誕生日会 変わり湯 日曜喫茶 レク用品 園芸用品	毎月 奇数月 日曜日	入所者の誕生日に合わせお祝いを行う。 変わり湯を楽しむ、入浴意欲を高める。	プレゼント代 2,000 × 100 人 入浴物品代 3,000 × 6 ヶ月 材料代 2,000 × 12 ヶ月 レク用品代 5,000 × 12 ヶ月 園芸用品代 30,000	24,000	200,000 18,000 60,000 30,000	332,000
小 計					640,000	865,000	1,515,000
消 費 税					32,000	43,250	75,750
合 計					672,000	908,250	1,590,750

あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所

専門職による集中的な維持期リハビリテーションや個別リハビリテーションまたは、日常生活の中での生活リハビリテーションを提供するほか、笑顔の溢れる施設行事を実施する事により、心身機能の維持・向上を図り、利用者が住み慣れた環境において、最高の笑顔で自立した生活を継続できるよう支援していきます。

1. 最高の笑顔が溢れる事業所づくり

利用者から笑顔が途切れる事なく、積極的にリハビリテーションを実施出来るような工夫を行い、向上心を持って機能回復を図れるよう支援していく。

具体的には好評である農園での農作物の生育から収穫、漬け物作り等を継続する事で、楽しみや四季を感じながら活動的に過ごしながら心身機能を維持出来るよう支援する。その他、アンケートを基に新たな行事やレクリエーションを取り入れ、関係職種が一体となり、利用者の最高の笑顔を引き出していく。

2. 福祉専門職としての自己研鑽及びチームケア強化

福祉職のプロ意識を忘れる事なく、積極的に資格取得や研修への参加をすることにより、個別性に応じた新たな介護技術や認知症ケア等に対する知識を習得する。

また個々で習得した情報をチームケアに活かす為に、会議等において全職員が共有しあう事でチーム力の強化を図る。

3. 業務の円滑化とマニュアル作成

日々変わりゆく利用者のニーズに対して、速やかに対応出来るよう業務の体制を整備する。その実現に向けて老健内で使用している各種マニュアルに基づき、事業所独自のマニュアルを作成し、効率的な業務の実践と利用者の安心・安全なデイケア生活の提供に努める。

年間会議予定

月	会議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイケア会議 (第2火曜日)	全職員
	デイケアカンファレンス (第1・3火曜日)	全職員
	幹部会議(第3木曜日)	支援相談員(主任職)
	サービス担当者会議	支援相談員他

年間行事予算

(単位:円)

月	行 事 名	内 容	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	園芸	畑整地・苗植え	材料費(プランター・苗等) 30,000		30,000	30,000
5月	母の日 開設記念祝賀会	母の日を祝う	プレゼント代(花) 350 × 70 人 通所者昼食代 760 × 30 人 通所者自費昼食代 240 × 30 人	22,800 7,200	24,500	54,500
6月	父の日 外出行事	父の日を祝う 観光スポット見学、又は外食	プレゼント代(花) 350 × 40 人 備品代等 10,000		14,000 10,000	24,000
7月	夏祭り		フロアー飾り付け等 10,000 半被・レンタル・音響等 90,000 通所者食事代 300 × 30 人 ボランティア食事代 500 × 10 人	9,000 5,000	10,000 90,000	114,000
8月						
9月	敬老祝賀会	敬老週間(作品展示等)	高齢者表彰記念品 2,000 × 20 人 通所者食事代 760 × 30 人 通所者自費昼食代 240 × 30 人 ボランティア謝礼代(余興) 制作・飾付等材料費 20,000	40,000 22,800 7,200 10,000	20,000	100,000
10月	外食行事		通所者昼食代 400 × 150 人 飲み物代 5日間	60,000 10,000		70,000
11月						
12月	クリスマス&忘年会		クリスマスプレゼント 700 × 110 人 飾付等 30,000		77,000 30,000	107,000
1月	餅つき			5,000	5,000	10,000
2月						0
3月	昼食行事					
通年	レクリエーション制作材料費 誕生日プレゼント代(毎月第1週に誕生週間) 予備費		5,000 × 12 ヶ月 1,000 × 110 人 15,000		60,000 110,000 15,000	185,000
小 計				199,000	495,500	694,500
消 費 税				9,950	24,775	34,725
合 計				208,950	520,275	729,225

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

在宅での生活機能の維持・改善・再構築を目的として、必要なリハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援していきます。又、適切なリハビリテーションの実施により、本人・家族がその効果を実感することで、生活の質の向上に繋がるよう努めていきます。

1. 継続した在宅生活への支援

利用者や家族の思いと生活環境を考慮しながら、その人らしい生活を送る事ができるように、自立支援の観点から日常生活での課題を分析し、具体的で実現可能な目標を設定したりリハビリテーション計画を作成する。また、定期的な評価を行い、利用者や家族の意向に沿った課題も盛り込むことで適切なリハビリテーションを行う。更に、家族に対しても、在宅での有効な介護方法や環境についての相談に応じ、継続的な在宅生活を支援できるよう努める。

2. 特色を活かしたサービス

専門性が発揮できるように、作業療法士は、生活機能の維持・改善を目的とし、身体機能訓練や日常生活動作訓練、住宅改修・自助具の活用、生きがいや趣味、閉じこもり防止など、生活の質の向上や生活空間の広がりにつながるようリハビリテーションを提供していく。言語聴覚士は、言語機能訓練やコミュニケーションを円滑に行うための助言など、幅広い分野でのサービスを実施する。

3. 各サービスとの連携強化

利用者や家族からの要望や緊急時の対応等について、介護支援専門員を中心に各サービス提供関係者と情報の共有を図り、効率的に円滑なサービスが提供されるように、連携強化を図っていく。

あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

在宅介護を必要としている高齢者が、残存能力を十分に生かして住み慣れた場所で安心して日常生活が送れるよう、地域社会のネットワーク、各サービス事業所との情報の共有、連携を図り適切な介護サービスが提供できるように努めます。

1. 地域社会との連携とネットワークの形成

利用者が住み慣れた地域で生活が続けられるように、必要な情報の提供や関係機関や事業所との連絡調整を行い適切な介護保険サービスの提供に努める。

また、必要に応じ、インフォーマルサービスが提供できるように医療・福祉関係者、地域住民と共に協力しながら作り上げていく。

2. 医療機関との連携強化

訪問看護、訪問リハビリテーション等の医療ニーズのある利用者について、事業所との情報を共有し相互に理解しあう事で、病状の悪化や身体機能の低下を未然に予防し、在宅生活に最も必要な医療処置やリハビリテーションが提供できる様に努める。

3. 利用者、家族への精神的な支援の継続

利用者の在宅生活が可能な限り継続できるよう、現在生活している上での問題点等を利用者・介護者（家族）から傾聴し相談を受け助言を行う。又、家族に対しては特に介護に対する不安や負担が軽減し、在宅生活を安心して継続できるように支援していく。

介護老人福祉施設 ロータス音更

入所されている皆様のニーズを実現できる環境を整え、個人の生活を尊重した支援を目指していきます。

その為に、職員は個別に合わせた支援を行い、ニーズ達成まで施設全体で考え、迅速に対応して行きます。

1. ライフスタイルに合わせたサービスの提供

入所者の「暮らし」を考え、一人ひとりとの関わりの中で、その思いに耳を傾け、心に寄り添った支援に努める。

職員は入所者の「今」を理解し、心の声を聴くため、専門職としての知識を活用し、努力を惜しまず、細かな心配りを行い、希望に沿うための支援方法を工夫し、実行していく。

2. 心地よく暮らし続けることができる住環境を目指す

入所者がゆっくりと落ち着いた時間を過ごす事ができるよう、職員は入所者の目線に立ち、一人ひとりのニーズにあった過ごし方を見つけ、生活空間を作っていく。

また、共有スペースは、団欒を目的とし、誰もが利用できる、家庭的な雰囲気のスペースとしていく。

3. 個別ケアの内容を統一し、信頼関係の基盤を作っていく

職員は自らの情報のみに捉われず、入所者を尊重する気持ちを忘れずに、正確な介護を行う為に、「報・連・相」の徹底に努める。

また、連絡や報告の際には、伝える内容、伝えられた内容の意図をしっかりと理解し、分からなかった内容については、職員間で確認し合い、入所者のより良いケアへ繋げていくことに努める。

また、日常の様子や統一された情報は、入所者や家族へ伝え信頼関係を確立していく。

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	2か月に1回実施(4月・7月・10月・1月) 第1水曜日 18:30～
	ケアプランカンファレンス	毎週木曜日 11:00～
	連絡会議	毎月第4水曜日 10:00～
	リーダー会議	毎月第1木曜日 15:45～
	ユニット会議	ユニット毎月1回実施
勉強会	施設内勉強会	2か月に1回実施 ※必要時は随時、勉強会開催 第4火曜日 18:30～
懇談会	給食懇談会	毎月第3木曜日 15:00～
委員会	給食委員会	毎月第4木曜日 16:30～
	口腔機能向上委員会	毎月第4木曜日 16:00～
	事故防止対策委員会・身体拘束廃止委員会	2か月に1回実施(4月・6月・8月・10月・12月・2月) ※身体拘束委員会については毎月開催
	感染症予防対策委員会	2か月に1回実施(4月・6月・8月・10月・12月・2月) ※必要時は随時、会議を開催 第2木曜日 15:45～
	褥瘡予防対策委員会・排泄委員会	2か月に1回実施(4月・6月・8月・10月・12月・2月) ※必要時は随時、会議を開催 第3火曜日 15:45～
	痰の吸引等安全対策委員会	6・9・12・3月 年4回開催
	研修委員会	2か月に1回実施(4月・6月・8月・10月・12月・2月) ※必要時は随時、会議を開催 第1火曜日 15:45～

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
5月	9日	お花見	桜を見ることで季節感を感じて頂く。
	13日	開設記念式典	開設記念をご家族を招いて祝う。
7月	8日	夏祭り	あんじゅ音更合同で実施。出店やイベントを催す。
9月	16日	敬老祝賀会	ご家族も参加し長寿を祝う。
10月	14日	運動会	ユニット同士の交流機会及び軽度の運動を含めたレクリエーション。
12月	25日	クリスマス会・忘年会	ユニット毎で企画を立て、親睦を図り1年の労をねぎらう。
	28日	餅つき大会	昔からの風習を大事にし、突き立ての餅を食べて新年を迎えて頂く。
2月	3日	節分行事	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごして頂く。
3月	3日	桃の節句	ひな壇を飾り、お寿司を食べて楽しむ。

【備考】

※「誕生会」各ユニットにて入居者の誕生日に合わせ個別で実施

※「個別外出」各ユニットにて動物園や外食行事など企画しながら随時実施

※「ユニット行事」年間予定し企画しながら随時実施

※「手芸クラブ」

※「書道クラブ」

※「喫茶」毎月第2・第4金曜日

※「床屋」毎月第1・2・4木曜日及び第4日曜日

※「避難訓練」年2回実施(あんじゅ音更と合同)

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月							
5月	花見 開設記念式典	1~10日 13日	鈴蘭公園の桜を鑑賞し楽しむ あんじゅ音更と合同で実施	入所者おやつ代 200 × 80 人 入所者食事代 1,000 × 80 人 往復乗車代 100 × 75 人 飾り付け材料代他 25,000	16,000 80,000	7,500 25,000	128,500
7月	夏祭り		あんじゅ音更と合同で実施	入所者食事代 1,000 × 80 人 往復乗車代 100 × 75 人 飾り付け材料代他 240,000	80,000 60,000	7,500 180,000	327,500
8月	焼肉行事		ユニット毎に炭火で焼肉を楽しむ	入所者食事代 1,000 × 80 人 材料代(炭等) 20,000	80,000	20,000	100,000
9月	敬老祝賀会	16日	あんじゅ音更と合同で実施 敬老週間(作品展示等)	記念品(お饅頭)代 400 × 80 人 往復乗車代 100 × 75 人 高齢者表彰者記念品 2,000 × 15 人 入所者食事代 1,000 × 80 人 飾り付け材料代他 25,000	32,000 80,000	7,500 30,000 25,000	174,500
10月	運動会	14日	リハビリを兼ねた交流	材料費代 15,000		15,000	15,000
11月							
12月	クリスマス・忘年会 餅つき大会	25日 28日	 杵と臼を使って参加、披露	飾り付け材料代他 20,000 入所者食事代 1,000 × 80 人 もち米他 20,000 杵レンタル代 4,000	80,000 20,000	20,000 4,000	124,000
1月	正月		おせち料理で新年を祝う	入所者食事代 1,000 × 80 人	80,000		80,000
2月	節分	3日	豆まきを楽しむ	材料費代 10,000		20,000	20,000
3月	桃の節句	3日	行事食を楽しむ	入所者食事代 1,000 × 80 人	80,000		80,000
通年	誕生会 ユニット費 調理レク 園芸用品代		誕生日プレゼント 各ユニットにおける活動費 おやつレクを楽しむ 野菜を栽培し収穫を楽しむ	プレゼント代 1,200 × 75 人 行事・備品代等 5,000 × 4 × 12 ヶ月 材料費代 200 × 80 × 6 回 材料費代 30,000	96,000	90,000 240,000 30,000	456,000
小計					784,000	721,500	1,505,500
消費税					39,200	36,075	75,275
合計					823,200	757,575	1,580,775

ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

業務のマンネリ化に陥らないために、今一度初心に返り、介護への姿勢や心構えを接遇の面からも見直し、今以上に利用者が安心して過ごすことができる環境であるか、また提供しているプログラムは利用者にとって真に有益なものであるかを専門職として検証します。

<標準型・認知症対応型共通事項>

1. 専門職としての意識を高く持つ

利用者一人ひとりの利用目的をケアマネジメントのプロセスにおいて、ニーズを深く把握し、その人に合った対応や介護の工夫を図り、個別ケアの重要性を更に強く意識していく。また、心身の状態変化を早期発見し、状況に応じた質の高い援助が行えるよう努めると共に、常に利用者の目線に立ったケアを行っていく。

2. レクリエーションや行事の充実

外出行事の行き先を複数用意し、利用者を選択して頂くことで利用者の自主性と気持ちの活性化を図っていく。

また、園芸レクリエーションも新たに取り入れ、夏・秋2回の収穫祭を開催し、収穫物での調理レクリエーションを実施していく。その他、レクリエーションのバリエーションが増えるよう毎月担当制を設け、新しいゲームを増やしていく。また季節感のある手作業などの創作活動で楽しみや喜びが感じられるデイサービスを目指す。

<標準型>

明るい雰囲気作り

スタッフや利用者間での会話・関わりを大切にし、今まで以上に笑顔溢れる「明るい雰囲気」作りを目指していく。

<認知症対応型>

個々を理解した支援

一人ひとりの認知症状の違いを理解し、その場の雰囲気に応じた声掛けを行い、安心して過ごして頂けるよう努める。

また、在宅で生活をしている事を念頭におき、家族状況に応じた家族支援も併せて行っていく。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1回)	全職員
	ケアプラン会議(月1回)	全職員

年間予定

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲み物代など 2,500	2,500		2,500
5月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲み物代など 2,500	2,500		2,500
6月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲み物代など 2,500	2,500		2,500
7月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲み物代など 2,500	2,500		2,500
8月	夏の収穫祭	畑で作った物で収穫祭	材料費 5,000	5,000		5,000
9月	敬老週間	敬老週間—作品展示、余興	記念品 1,500 × 7人 製作材料費 10,000 おやつ代 100 × 25人	2,500	10,500 10,000	23,000
10月	秋の運動会	運動会	製作材料費 10,000		10,000	10,000
11月	秋の収穫祭	畑で作った物で収穫祭	材料費 5,000		5,000	5,000
12月	クリスマス忘年会	クリスマスを楽しむ	プレゼント代 1,000 × 30人 製作材料費 10,000 おやつ代 2,000	2,000	30,000 10,000	
	もちつき	餅をつく	材料費(食材費) 1,500		1,500	43,500
1月	バイキング行事	昼食を楽しむ	材料費(食材費) 500 × 16人	8,000		8,000
2月	バイキング行事 節分行事	昼食を楽しむ 豆まき	材料費(食材費) 500 × 16人 豆・備品代 3,000	8,000	3,000	11,000
3月	バイキング行事 ひな祭り行事	昼食を楽しむ 季節感を味わう	材料費(食材費) 500 × 16人 おやつ代 2,000	8,000 2,000		10,000
通年	レクリエーション製作材料費 誕生会(プレゼント代) 園芸用品代		3,000 × 12ヶ月 500 × 30人 材料費 5,000		36,000 15,000 5,000	56,000
小計				45,500	136,000	181,500
消費税				2,275	6,800	9,075
合計				47,775	142,800	190,575

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1回)	全職員
	ケアプラン会議(月1回)	全職員

年間予定

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲食代など 5,000	5,000		5,000
5月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲食代など 5,000	5,000		5,000
6月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲食代など 5,000	5,000		5,000
7月	外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。	飲食代など 5,000	5,000		5,000
8月	夏の収穫祭	畑で作った物で収穫祭	材料費 10,000		10,000	10,000
9月	敬老週間	敬老週間一作品展示、余興	記念品 1,500 × 20 人 製作材料費 20,000 おやつ代 100 × 100 人	10,000	30,000 20,000	60,000
10月	秋の運動会	運動会	製作材料費 30,000		30,000	30,000
11月	秋の収穫祭	畑で作った物で収穫祭	材料費 10,000	10,000		10,000
12月	クリスマス忘年会	クリスマスを楽しむ	プレゼント代 1,000 × 100 人 製作材料費 20,000		100,000 20,000	
	もちつき	餅をつく	材料費(食材費) 3,000	3,000		123,000
1月	バイキング行事	昼食を楽しむ	材料費(食材費) 500 × 60	30,000		30,000
2月	バイキング行事 節分行事	昼食を楽しむ 豆まき	材料費(食材費) 500 × 60 豆・備品代 3,000	30,000 3,000		33,000
3月	バイキング行事 ひな祭り行事	昼食を楽しむ 季節感を味わう	材料費(食材費) 500 × 60 おやつ代 4,000	30,000 4,000		34,000
通年	レクリエーション製作材料費		5,000 × 12 ヶ月		60,000	
	誕生会(プレゼント代)		500 × 100 人		50,000	
	新聞代(利用者用)	道新・道新スポーツ購読料	5,962 × 12 ヶ月		71,544	
	本代(利用者用)	週刊誌代	1,350 × 12 ヶ月		16,200	
	園芸用品代	材料費	10,000		10,000	207,744
		小計		140,000	417,744	557,744
		消費税		7,000	20,887	27,887
		合計		147,000	438,631	585,631